
ScanSnap Manager V3.2L20
README ファイル

- 目次 -

1. USB およびコンピュータに関する注意事項
2. インストール時の注意事項
3. アンインストール時の注意事項
4. その他の注意事項
5. 組み込みソフトウェアのライセンス文
6. 前バージョンからの変更点

■ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

1. USB およびコンピュータに関する注意事項

■ コンピュータとの接続には必ず装置に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

本品の動作環境につきましては、下記の通りです。

■ オペレーティングシステム

- Mac OS X v10.7
- Mac OS X v10.6 (Mac OS X v10.6.6 以降推奨)
- Mac OS X v10.5 (Mac OS X v10.5.8 推奨)
- Mac OS X v10.4 (Mac OS X v10.4.11 推奨)

■ コンピュータ本体

- ・ Mac OS X v10.7
 - Intel(R) Core(TM) 2 Duo プロセッサ
(Intel(R) Core(TM) 2 Duo プロセッサ 2.4GHz 以上を推奨)
- Mac OS X v10.6
 - Intel(R) Core(TM) Duo プロセッサ 1.83GHz 以上
(Intel(R) Core(TM) 2 Duo プロセッサ 2.4GHz 以上を推

奨)

Mac OS X v10.5

Mac OS X v10.4

Intel(R) Core(TM) Duo プロセッサ 1.83GHz 以上

PowerPC(R) G5 プロセッサ 1.6GHz 以上

(Intel(R) Core(TM) 2 Duo プロセッサ 2.4GHz 以上を推奨)

・USB ポート (USB 2.0/1.1)

■ メモリ容量

・Mac OS X v10.7

2G バイト以上

Mac OS X v10.6

1G バイト以上

Mac OS X v10.5

Mac OS X v10.4

512M バイト以上 (1G バイト以上を推奨)

■ ディスプレイ解像度

・1024 × 768 ピクセル以上

2. インストール時の注意事項

■ 管理者権限 (コンピュータの管理者権限) のあるアカウントでログインしてからインストールしてください。

■ ScanSnap Manager がすでにインストールされていた場合、「読み取り設定」に「標準」以外の読み取り設定は追加されません。

必要な場合は、ヘルプの読み取り設定のデフォルトを参照して登録してください。

3. アンインストール時の注意事項

■ アンインストールの前に、ScanSnap Manager を終了してください。

■ Mac OS にログインしたときに、ScanSnap Manager が自動的に起動されていた場合、以下のようにしてください。

「システム環境設定」の「アカウント」の「マイアカウント」の「ログイン項目」から、「ScanSnap Manager」項目を削除してください。

4. その他の注意事項

■ 複数台の ScanSnap を同時に接続することはできません。

■ 読み取り中や ScanSnap のランプ安定待ち中に以下の操作を行うことは避けてください。システムが不安定になる恐れがあり

ます。

- ・ ScanSnap が接続されている USB ケーブルの挿抜
- ・ ScanSnap の電源の ON/OFF
- ・ ScanSnap Manager のアンインストール

■ 読み取り中にコンピュータがスリープした場合、スリープから復帰した後に ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、「システム環境設定」の「省エネルギー」で「コンピュータがスリープするまでの待機時間」に「しない」を設定してから、再度読み取りを行ってください。

■ コンピュータがスリープから復帰した後や、ログアウト、アカウントの切り替えを行った場合、ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、ScanSnap の電源を OFF にして、再度 ON にしてください。

5. 組み込みソフトウェアのライセンス文

■ ScanSnap Manager は、下記ソフトウェアを組み込んでいます。

- Google Data APIs Objective-C Client Library

上記ソフトウェアのライセンス条件に従い、以下にライセンス文を示します。

Copyright 2010-2011 PFU LIMITED.

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

6. 前バージョンからの変更点

■ V3.2L10、V3.1L14、V3.0L23 → V3.2L20 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ Mac OS X v10.7 に対応しました。

- ・読み取り中にエラーとなった場合、イメージデータを拡大表示できるようになりました。
- ・テキスト認識で、対象言語に「日本語」を選択した場合のアルファベットの認識率を向上しました。
- ・「指定したフォルダに保存」機能で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」にチェックを入れて Outlook 2011 (Service Pack1 適用済み) に複数ファイルを連携すると、メール送信画面にファイルリストが改行されずに表示される場合がある不具合を修正しました。
- ・ScanSnap S1500またはS1500Mの電源をONにしたときに、すぐに「通信中にタイムアウトが発生しました。」のエラーが表示される場合がある不具合を修正しました。

■ V3.1L13 → V3.1L14、V3.0L22 → V3.0L23 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・テキスト認識を実行中にエラーとなる場合がある不具合を修正しました。

■ V3.1L10 → V3.1L13、V3.0L20 → V3.0L22 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・「メールで送信」機能および「指定したフォルダに保存」機能で、Microsoft(R) Outlook(R) for Mac 2011 に対応しました。
- ・Evernote、Google ドキュメント(TM)に保存できるようにしました。
- ・クイックメニューに表示するアプリケーションを設定できるようにしました。
- ・読み取り中の画面で、読み取った原稿をプレビュー表示できるようにしました。
- ・ScanSnap設定画面の「原稿」タブの「原稿サイズの選択」でカスタム原稿サイズを設定しても有効にならない場合がある不具合を修正しました。

■ V3.0L10 → V3.0L20 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ Mac OS X v10.6 に対応しました。
- ・ Mac OS X v10.5 以降で「プリンタで印刷」に連携したときに、全ページをプレビュー表示できるようにしました。
- ・ スキャナの Scan ボタンを長押しして長尺読み取りを行ったあとに、ScanSnap Manager メニューを選択して読み取りを開始しても、長尺読み取り動作が解除されない不具合を修正しました。
- ・ 以下の設定で原稿の継続読み取りを行ったときに、「画質の選択」が「自動」に切り替わる不具合を修正しました。
 - ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで「画質の選択」に「自動」以外を指定する
- ・ 以下の設定で大量の原稿を読み取ったときに、プログラムが異常終了する場合がある不具合を修正しました。
 - ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブで「検索可能な PDF にします」をチェックする
- ・ 以下の設定で原稿を読み取り、ディスクの空き容量が不足したときに、壊れた PDF ファイルが出力される場合がある不具合を修正しました。
 - ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブで「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」または「検索可能な PDF にします」をチェックする
- ・ 以下の設定で原稿を読み取ったときに、壊れた PDF ファイルが出力される場合がある不具合を修正しました。
 - ScanSnap 設定画面の「保存先」タブで「イメージの保存先」に OS と別ボリュームのフォルダを指定する
 - ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブで「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」をチェックする
- ・ 「メールに送信」に連携したときの、総ファイル数の上限を 10 個、総ファイルサイズの上限を 20MB に制限しました。上限を超えるファイルを連携する場合は、一度保存してから行ってください。
- ・ 以下の設定で「プリンタで印刷」に連携したときに、用紙の端が印刷されない不具合を修正しました。
 - 「プリンタで印刷」画面で「出力用紙サイズに縮小する」をチェックする
- ・ CardMinder と連携するときに、「白黒読み取りの濃度」の設定が無効になる不具合を修正しました。
- ・ 以下の設定で原稿を読み取ったときに、CardMinder に自動連携されない不具合を修正しました。

- ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブで「アプリケーションの選択」に「アプリケーションを起動しません」を指定する

Mac および Mac OS は、Apple Inc.の商標です。
Intel および Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
PowerPC は、IBM Corporation の登録商標または商標です。
Microsoft および Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。
Google、Google ドキュメント、および Google Data API は、Google Inc. の登録商標または商標です。
ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。
その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

Copyright PFU LIMITED 2004-2011